



二見中学校だより

教育目標 心身ともにたくましく

自ら学び 共に支えあう 生徒の育成

第7号

令和8年

9月25日発行

文責 校長 中西

全国学力・学習状況調査の結果

3年生を対象に実施されました令和8年度全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。今年度は、「国語」「数学」「英語」の3科目と「質問用紙」の実施となりました。調査の結果を受け、本校の課題を把握するとともに、授業改善に取り組みます。

＊令和8年度に実施された調査は、教科に関する調査(国語、数学、英語)及び生徒質問紙調査(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)です。英語は、「話すこと調査」も実施しました。

○教科に関する調査より

国語・数学とも全国・三重県の平均正答率から、残念ながら下回っていました。英語においては、全国・三重県の平均より、若干ではありますが上回っていました。

国語では、「表現の効果を考えて描写することができるかどうか」「段落相互の関係を明確にし、文章の展開を工夫することができるかどうか」等の問題に成果が見られた一方、「互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができるかどうか」「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができるかどうか」等の問題に課題が見られました。

数学では、「同類項の意味を理解しているかどうか」「与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかどうか」等の問題で成果が見られた一方、「数学的に表現したことを事象に則して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうか」「データの傾向を的確にとらえ、判断の理由を度数分布多角形の特徴を基に説明することができるかどうか」等の問題に課題が見られました。

英語では、「音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけているかどうか」「日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうか」等の問題に成果が見られた一方、「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうか」「日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができるかどうか」等の問題に課題が見られました。

二見中学校3年生としては、全国・三重県との中央値はほぼ同じでありましたが、平均値を下回りました。個々の習得度に差がある結果と思われます。今後、ICTのさらなる活用や少人数授業の増加など、個々に対応した学習の進め方を研究し、「わかる授業」に取り組み、学力の定着・向上に取り組んでいきます。

○生徒質問紙調査より

生徒質問用紙の回答では、「当てはまる(している)」「どちらかといえば当てはまる(している)」の肯定的な回答、「どちらかといえば当てはまらない(していない)」「当てはまらない(していない)」の否定的な回答の割合は、全国・三重県の回答とほぼ同じで、その多くが80%を超えているものでした。また、「ICT」関係の質問では、全国・三重県と比較すると高い結果となりました。

＊肯定的な回答で「90%」を超えていたもの(主なもの)

○朝食は毎日食べていますか。

○毎日、同じ時間に起きていますか。

○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

＊肯定的な回答が「80%」に満たなかったもの(主なもの)

○将来の夢や目標を持っていますか。

○困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

○自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

「90%」を超えている内容から、正義感があり向上心を持っている生徒が多いように思われます。この思いを常に忘れず、行動につなげてほしいと思います。また、タブレットを活用した学習が日常的に取り入れられています。その中で、有効活用する力が定着しているものと思われます。今後、ICT機器の有効な活用がさらに求められることでしょう。様々な場面で求められる活用能力に対して自信がある生徒が多いのは頼もしく感じます。

しかし、「80%」に満たない内容から、自分に自信を持てていないように思われます。「自己肯定感の向上」が求められます。「達成感を味わう」「他者に認められる」「人の役に立つ」といった経験をしていく中で、自信が生まれ、将来像を具体的に描いたり、他人を受け止めながら自分の主張ができたりするのではないのでしょうか。授業を中心に学校生活全般において、生徒たちの「自己肯定感の向上」を目指し、様々な体験等の活動を取り入れ取り組んでいきたいと考えております。また、キャリア教育などを通して、生徒たちが自分の将来に夢や目標を持てるよう、支援していきたいと考えています。

学力調査や質問用紙から見てきた現状を分析し、「強み」を伸ばし「弱み」が克服できるよう、教職員一同で取り組んでいきます。

【夏休み中の活躍】 ※個人名不掲載

○陸上競技部

「第42回三重県中学校選抜陸上競技大会」

女子走高跳 第2位 3年

男子4種競技 第4位 3年 第7位 3年

「第75回伊勢度会選手権大会」

女子走高跳 第3位 3年 第4位 3年

男子走高跳 第4位 1年 / 女子走幅跳 第5位 2年

男子800m 第6位:男子3000m 第7位 3年

男子4×200mR 第8位 二見中学校

「第57回U16陸上競技三重大会」

U16女子走高跳 第3位 3年 / B女子走幅跳 第4位 2年

C女子砲丸投 第3位 1年 第4位 1年

○卓球部

「伊勢地区団体卓球選手権大会」 中学男子の部 準優勝 二見中学校

○吹奏楽部

「令和8年度三重県吹奏楽コンクール」 中学生C編成 銅賞 二見中学校



【10月の主な行事予定】

10月1日(木) 2年生:救急法講習

6日(火) 専門委員会(放課後)

8日(木) 生徒議会(放課後)

9日(金) 避難訓練(小中合同)・認証式

14日(水) あいさつ運動・アルミ缶回収、部活動一斉休養日

15日(木) 1年生:消防授業(消防団来校)

22日(木) 3年生:実力テスト

30日(金) 文化祭(給食有)

～部活動終了・下校時刻～

10月 前半 16:45・17:00